



# 竜北中図書館通信



令和2年7月（文責：本田）

## ☆病気や災いを追い払う夏祭り

むかしから夏は、子ども達にとっては楽しい季節でしたが、大人にとっては農作業などの仕事が辛く、暑さによる病気も多い時期でした。また川遊びなど水の事故も少なくありませんでした。

そこで、人々は夏をむかえると、お盆の祭りや年中行事以外にも、病気や災いを追い払うための祭りを行いました。そして、秋に豊作になることを願い、期待するのです。

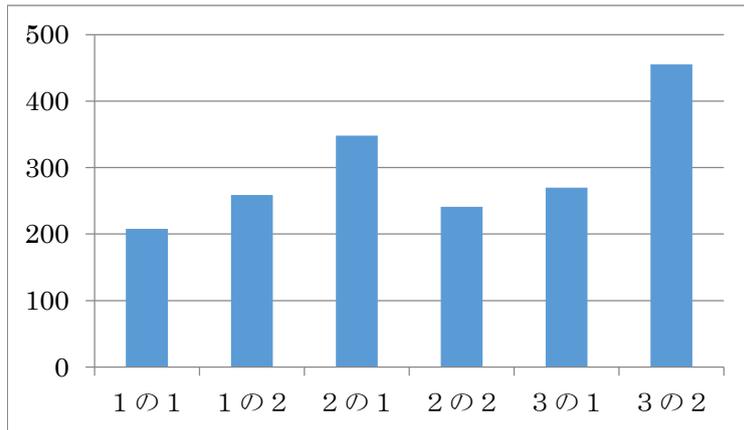
参照：『日本と世界の365日なんでも大事典・こよみ研究会／編（ポプラ社）』



きみの1冊をさがそう!



## ☆図書の貸し出し状況（6月末時点）



クラス	冊数	(一人平均)
1の1	208冊	(6.3冊)
1の2	259冊	(8.0冊)
2の1	348冊	(9.7冊)
2の2	241冊	(6.9冊)
3の1	270冊	(7.9冊)
3の2	455冊	(13.4冊)
合計	1781冊	(8.7冊)

## ☆高校受験に勝つ45の習慣より『清水式・高校受験に勝つ45の習慣 清水章弘・著（PHP研究所）』

### ～点数を上げるには3つの『K』を実行する～

学校で、同じ先生の授業を同じ時間受けていても、定期テストで高い点がとれる人とそうでない人がいます。高い点をとれる人はなにかしらの隠れた努力をしているはずです。

**1つめの『K』（観察）**・・・まずはその人たちを「観察」しましょう。ノートの取り方や復習の仕方など「こんなやり方があったのか」と思うようなことが見えてきます。

**2つめの『K』（仮説）**・・・そこで、「自分もこうすれば成績が上がるかもしれない」という「仮説」を立てて、観察して見つけたポイントを実行してみます。

**3つめの『K』（検証）**・・・その結果、思うように点数が上がらなかったなら、「どうすればよかったのだろう」と「検証」してみてください。 **『観察』→『仮説』→『検証』**

これは、受験勉強だけでなく、人生の様々な場面で役に立ちます。（一部抜粋）